



## 2024年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年9月13日

上場会社名 株式会社ミロク 上場取引所 東  
コード番号 7983 URL <https://www.miroku-jp.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 弥勒 美彦  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 宮地 雅久 TEL 088-863-3310  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年10月期第3四半期の連結業績（2023年11月1日～2024年7月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第3四半期	8,038	△8.2	△81	—	117	△85.8	9	△98.3
2023年10月期第3四半期	8,757	6.3	631	△6.3	831	4.8	558	8.2

(注) 包括利益 2024年10月期第3四半期 425百万円 (△51.7%) 2023年10月期第3四半期 879百万円 (39.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期第3四半期	3.21	—
2023年10月期第3四半期	189.33	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年10月期第3四半期	24,009	15,633	65.1
2023年10月期	20,904	15,314	73.3

(参考) 自己資本 2024年10月期第3四半期 15,633百万円 2023年10月期 15,314百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年10月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2024年10月期	—	10.00	—	—	—
2024年10月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年10月期の連結業績予想（2023年11月1日～2024年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,700	△1.6	10	△98.2	220	△72.3	160	△66.8	54.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年10月期3Q	3,005,441株	2023年10月期	3,005,441株
② 期末自己株式数	2024年10月期3Q	55,447株	2023年10月期	55,210株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年10月期3Q	2,950,144株	2023年10月期3Q	2,950,275株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き物価高が継続する状況ではありましたが、雇用や所得環境の改善、インバウンド需要の増加等を背景に景気は緩やかに回復しております。一方、海外における中東地域の情勢悪化、原材料価格の高騰や不安定な為替相場等による世界経済の下振れがわが国経済を下押しするリスクは続いております。

このような状況のもと、当社グループは会社に関わるすべての人々に比類のない喜びと感動を与えるため、高品質な製品とサービスを世界へ提供することをミッションに、グループ一丸となって業績向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は8,038,117千円（前年同期比8.2%減）、営業損失は81,954千円（前年同期は631,135千円の利益）、経常利益は117,721千円（同比85.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9,481千円（同比98.3%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。なお、当社グループは、従来、「猟銃事業」、「工作機械事業」以外のセグメントについては、重要性が乏しいため「その他事業」として記載しておりましたが、第2四半期連結会計期間から、「その他事業」に含まれていた「IT/IoT/AI事業」につきまして量的な重要性が増したため、これまでの「その他事業」から、「IT/IoT/AI事業」と「その他事業」に区分し、セグメント情報を記載することとしました。

#### （猟銃事業）

当社製品のOEM供給先であるブローニンググループからの受注は堅調に推移しました。売上高につきましては、第2四半期会計期間に発生した製造工程の不具合が当第3四半期会計期間についても生産や販売において影響し、前年同期比で減少しました。利益につきましても、当該不具合による売上高の減少と生産効率の悪化、また新製品上げに伴う一時的な減価償却費の増加及び継続する原材料価格の高騰等により、前年同期を大きく下回りました。その結果、売上高は6,753,536千円（前年同期比6.7%減）、セグメント損失（営業損失）は72,603千円（前年同期は625,719千円の利益）となりました。

#### （工作機械事業）

営業活動の強化は図っているものの、依然販売先工場の稼働停滞等により、売上高は全部門で前年同期を下回りました。利益につきましても、売上高減少のなか、加工部門が一定の利益を確保しましたが、他の部門が振るわず、前年同期比で減少しました。その結果、売上高は1,262,496千円（前年同期比18.1%減）、セグメント利益（営業利益）は160,412千円（同比21.1%減）となりました。売上高につきましては、セグメント間の内部売上高15,639千円を含んでおります。

#### （IT/IoT/AI事業）

生産効率向上に関するクラウドシステムの販売において顧客の獲得を図っているものの、売上高は前年同期に比べて微増、利益につきましては引き続き損失を計上いたしました。その結果、売上高は3,193千円（前年同期比18.1%増）、セグメント損失（営業損失）は33,192千円（前年同期は24,708千円の損失）となりました。売上高につきましては、セグメント間の内部売上高1,488千円を含んでおります。

#### （その他事業）

その他事業の売上高は36,019千円（前年同期比11.7%増）、セグメント利益（営業利益）は22,728千円（前年同期比20.6%増）となりました。

### （2）当四半期の財政状態の概況

#### （資産）

資産合計は前連結会計年度末に比べて3,105,239千円増加し、24,009,842千円となりました。

主な要因は、受取手形及び売掛金が944,748千円減少したものの、棚卸資産が930,484千円、建設仮勘定が2,313,557千円増加したこと等によるものであります。

#### （負債）

負債合計は前連結会計年度末に比べて2,785,550千円増加し、8,375,988千円となりました。

主な要因は、短期借入金が200,000千円減少したものの、支払手形及び買掛金が168,124千円、長期借入金が2,730,000千円増加したこと等によるものであります。

#### （純資産）

純資産合計は前連結会計年度末に比べて319,688千円増加し、15,633,853千円となりました。

主な要因は、利益剰余金が95,575千円減少したものの、その他有価証券評価差額金が413,221千円増加したこと等によるものであります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,389,553	1,096,917
受取手形及び売掛金	2,707,839	1,763,090
棚卸資産	5,684,422	6,614,907
その他	359,637	531,391
貸倒引当金	△45	△39
流動資産合計	10,141,407	10,006,267
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,398,043	1,515,586
機械装置及び運搬具（純額）	2,137,422	2,238,284
土地	2,543,918	2,543,918
建設仮勘定	240,486	2,554,044
その他（純額）	141,338	195,301
有形固定資産合計	6,461,210	9,047,135
無形固定資産	80,892	91,039
投資その他の資産		
投資有価証券	3,645,752	4,294,127
その他	588,332	584,253
貸倒引当金	△12,991	△12,980
投資その他の資産合計	4,221,093	4,865,400
固定資産合計	10,763,195	14,003,574
資産合計	20,904,602	24,009,842

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,005,700	1,173,825
短期借入金	500,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	300,000	400,000
未払法人税等	76,640	42,920
賞与引当金	305,522	178,610
役員賞与引当金	28,786	5,194
その他	741,265	748,916
流動負債合計	2,957,914	2,849,467
固定負債		
長期借入金	1,250,000	3,980,000
役員退職慰労引当金	207,160	189,389
退職給付に係る負債	696,725	698,613
その他	478,637	658,518
固定負債合計	2,632,523	5,526,521
負債合計	5,590,437	8,375,988
純資産の部		
株主資本		
資本金	863,126	863,126
資本剰余金	553,778	553,778
利益剰余金	12,833,512	12,737,937
自己株式	△31,405	△31,753
株主資本合計	14,219,012	14,123,089
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,051,552	1,464,773
為替換算調整勘定	43,600	45,989
その他の包括利益累計額合計	1,095,152	1,510,763
純資産合計	15,314,165	15,633,853
負債純資産合計	20,904,602	24,009,842

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)
売上高	8,757,981	8,038,117
売上原価	7,158,437	7,184,915
売上総利益	1,599,544	853,202
販売費及び一般管理費	968,408	935,157
営業利益又は営業損失(△)	631,135	△81,954
営業外収益		
受取配当金	46,340	52,387
持分法による投資利益	66,066	82,783
助成金収入	14,813	2,068
スクラップ売却益	41,379	38,936
その他	37,136	32,256
営業外収益合計	205,738	208,431
営業外費用		
支払利息	1,443	6,239
シンジケートローン手数料	1,828	1,386
その他	2,283	1,130
営業外費用合計	5,555	8,755
経常利益	831,318	117,721
特別損失		
固定資産除売却損	—	2,008
特別損失合計	—	2,008
税金等調整前四半期純利益	831,318	115,712
法人税等	272,754	106,230
四半期純利益	558,563	9,481
親会社株主に帰属する四半期純利益	558,563	9,481

（四半期連結包括利益計算書）  
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年11月1日 至 2023年7月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年11月1日 至 2024年7月31日）
四半期純利益	558,563	9,481
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	316,947	409,526
為替換算調整勘定	△5,987	2,389
持分法適用会社に対する持分相当額	9,918	3,695
その他の包括利益合計	320,879	415,611
四半期包括利益	879,442	425,092
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	879,442	425,092

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

## 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2022年11月1日 至 2023年7月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	猟銃事業	工作機械 事業	IT/IoT/AI 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,235,557	1,490,176	—	8,725,733	32,247	8,757,981	—	8,757,981
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	51,446	2,704	54,151	—	54,151	△54,151	—
計	7,235,557	1,541,622	2,704	8,779,884	32,247	8,812,132	△54,151	8,757,981
セグメント利益 又は損失(△)	625,719	203,340	△24,708	804,350	18,841	823,191	△192,056	631,135

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車関連事業、木材関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△192,056千円には、セグメント間取引消去3,526千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△195,582千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない提出会社の営業費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2023年11月1日 至 2024年7月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	猟銃事業	工作機械 事業	IT/IoT/AI 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	6,753,536	1,246,857	1,704	8,002,098	36,019	8,038,117	—	8,038,117
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	15,639	1,488	17,127	—	17,127	△17,127	—
計	6,753,536	1,262,496	3,193	8,019,226	36,019	8,055,245	△17,127	8,038,117
セグメント利益 又は損失(△)	△72,603	160,412	△33,192	54,616	22,728	77,345	△159,300	△81,954

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車関連事業、木材関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△159,300千円には、セグメント間取引消去7,968千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△167,268千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない提出会社の営業費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

（報告セグメントの区分の変更）

第2四半期連結会計期間から、「その他」に含まれていた「IT/IoT/AI事業」につきましては、量的な重要性が増したため、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年11月1日 至 2023年7月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年11月1日 至 2024年7月31日）
減価償却費	549,473千円	671,634千円